

名古屋名南ロータリークラブ

■承認/1991年3月8日 ■例会日/火曜日・PM6:30 ■例会場/名古屋マリオットアソシアホテル
 ■会長/山本 郁矢 ■幹事/入谷 直行 ■会報・雑誌・広報委員長/細井 俊男
 ■事務局/〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号 名古屋マリオットアソシアホテル 2202号
 TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために
 2011-2012年度 RI 会長 カルヤン・パネルジー

URL <http://www.meinan-rotary.com> E-mail info@meinan-rotary.com

第993回

2012年3月13日(火) 晴 第34回

～識字率向上月間～

世界ローターアクト週間(3/13を含む1週間)

斉唱 四つのテスト
 出席 会員63名(出席率算入人数56名)
 出席46名 出席率82.14%
 前々回補填率94.74%(2月28日分)
 ゲスト 名古屋熱田ローターアクトクラブ
 副会長兼幹事 山田 葵さん
 ビジター 名古屋名北 RC 梅村美知容さん

3月の結婚記念日

2日 川村 繁生さん 5日 江松 央統さん
 11日 坂田 信子さん 12日 山本 誠一さん
 13日 細井 俊男さん 19日 小山 慎介さん
 20日 三浦 隆さん 20日 小野 雅之さん
 26日 白銀 義昭さん 28日 杉山 隆秀さん

会長あいさつ

会長 山本 郁矢さん

皆様、こんばんは。

本日は、ローターアクトクラブの山田さんをお迎えして卓話をお願いしております。更には、名北RCから梅村さんがメイクアップに来て下さいました。ごゆっくりご歓談いただければと思います。



さて、早いもので3.11から1年が経過いたしました。我々も台北ミレニアムRCから寄付をいただきまして、それを大洋学園等に寄付をさせていただきまして、半年が過ぎようとしています。その関係で、私共クラブから3月20日から3日間、18名が台北ミレニアムRCに訪問し、寄付の御礼と経過報告等をさせていただき事になっております。

そこで、関係者の方のお願いがあります。3月20日は8時に空港集合となっておりますので、時間をお間違い無い様お願いいたします。また、最も注意しなければいけない事ですが、パスポートだけはお忘れにならないようお願いいたします。

我々18名行って参りますので、宜しく願いいたします。

ありがとうございました。

幹事報告

副幹事 坂本 晃さん

1. 次回20日(火)は、祝日のため休会です。
2. 27日(火)の2RC合同例会は、マリオットのタワーズボールルームで18時から行われます。いつもより30分早いので、お間違いの無いように宜しくお願いいたします。
3. 4月3日(火)は、7日(土)の春の家族会の為に例会変更となります。

ニコボックス

- ◆ ローターアクトクラブとは何か、どんなことが出来るか、どういう付き合い方が理想かを知る機会だと思います。山田葵さん、今日は卓話をよろしくお願ひします。ローターアクト委員長 三浦 隆さん
- ◆ 名古屋熱田ローターアクトクラブ副会長兼幹事山田葵さんの卓話を楽しみにしています。

加藤 英敏さん 白銀 義昭さん 伊藤 圭一さん
 林 隆二さん 野々村憲吾さん 宮本 浩史さん
 川瀬 悟さん 細井 俊男さん 山本 誠一さん
 浅井 浩さん 田中 一雄さん 木下 福郎さん
 大平 明子さん 本多 利郎さん 川辺 清次さん
 白藤 憲雄さん 牧野 好弘さん 鈴井 一博さん
 小野 雅之さん 東山 直史さん 坂本 晃さん
 長尾 浅吉さん 吉木 邦男さん 安藤 修さん
 新原 尚さん 久米 伸治さん 児島 徳和さん
 犬飼りさ枝さん 森田敏二三さん 伊藤 博昭さん
 三浦 和人さん 江松 央統さん

本日合計 37,000円 累計 1,11,000円

卓話

■ローターアクト委員会 委員長 三浦 隆さん
 皆様、こんばんは。

名古屋熱田RACの月2回の例会に、会員の出席をお願いしております。

また、会員増強に努力しておりますので、ご子息、知人、職場でのご紹介をお願いいたします。

3月18日の例会では、貧困をテーマに、ホープチャペル名古屋主催の炊き出し、配給のお手伝いをします。その時の支援の為に、衣



類や下着類のご提供のご協力に感謝いたします。

今日は、名古屋熱田RACの会長が仕事の都合で欠席ですが、副会長兼幹事の山田葵さんに卓話をお願いしています。日頃のRACの活動等を気楽にお話いただければと思います。山田さんは、名古屋熱田RACで長く中心的な人物として、若く個性的な約20名の会員をリードしてきたと思います。また、今期でRACを卒業されると聞いております。

それでは、山田さん、宜しくお願いいたします。

■名古屋熱田ローターアクトクラブ

副会長兼幹事 山田 葵さん

皆様、こんばんは。

最初に、簡単に私の紹介を兼ねて、名古屋熱田RACに入ったきっかけをお話したいと思います。

私は、名古屋大須RCより青少年交換プログラムの1人としてアメリカへ派遣され、帰国した時にライラセミナーに受講生として参加しました。その翌年、ライラセミナー受講生の同窓会へ行ったところ、修了生を中心として、今後ライラセミナーを企画・運営していく会を作ろうという事で、急遽ライラ友の会が発足し、その副会長に任命されました。現在もレインボーコーと名前を変え、ライラセミナーに参加して12年目となっております。その2年目の時に、名古屋熱田RACの会員の人から勧誘されました。見学に行くと、会員同士が和気藹々と例会を行っており、たまたま参加した例会が建築についての例会だったのですが、会員の方が職場で学んだ事を会員にその場で分かりやすく説明している姿にとっても共感し、私もこうなりたいと思い、入会しました。途中退会しましたので、実質7年ですが9年経ちまして、現在三十路となり、今期、名古屋熱田RACを卒業する事となりました。

今回、名古屋熱田RACに関する活動報告をさせていただきたいと思います。

まず、歴史を簡単に説明させていただきたいと思います。ロータリークラブは、1905年2月23日に創立されました。その後、1962年国際ロータリーの理事会にてインターアクトプログラムが発動しました。インターアクトクラブ (IAC) というのは、14～18歳の高校生を対象とした、国際奉仕や社会奉仕を中心としています。その後、1968年ローターアクト構想が起こり、1968年3月13日世界で初のローターアクトクラブ (RAC) として、アメリカ・ノースカロライナ州ノースキャロットRACが誕生いたしました。よって3月13日を含む1週間が世界ローターアクト週間となりました。

日本で初のRACは、埼玉県国際商科大学RAC (現在の川越RAC) となります。

ローターアクトとは、目的として、18～30歳までの青年男女が親睦と奉仕活動を通じ、様々な事にチャレンジしているという事で、『親睦と奉仕活動を通じて』は、ローターアクトの標語として採択されています。目標としては、専門知識の開発、指導力の養成、奉仕プロジェクトの企画・実施となっております。

現在、2760地区 (愛知) のRACは9クラブありま

して、会員数は2011年7月現在で100名となっております。名古屋熱田RACは、この中で7番目に創立されました。この前に東海RACと小牧RACがありましたが、数年前に解散してしまいました。三河地方の豊田広域RACが創立5周年という事で、現在ガバナー年度でガバナーを選出して活動しております。

会員数100名は、他地区に比べるとそこそこの人数ですが、私が初めて幹事をした2006～2007年の時は150名いました。5～6年で50名の会員減少が起こっているという事になります。RCさんも5～6年前は5000名近くいたのが、今4800名となっておりますので、RCもRACも全体的に会員減少が進んでいるのかなと思っております。その為にも退会防止や会員増強に力を注がなければいけないのですが、この経済状況の中で難しい事もあります。

今期、名古屋熱田RACは、組織強化を元に、会長が掲げましたアツター・アクトという事で、名古屋熱田RACの会員として意識を強く持つ事、仲間意識が生まれるようなクラブ運営を目指す事を第一と考えております。その為に、理事役員メンバーは、会員各々にとって有益な環境づくりを一番に考え、実りあるクラブ運営を行う事、各委員会委員は所属委員長を支える事に専念し、クラブ活動に臨む事、例会出席以外、打合せや事前準備にも力を入れて活動する事で、皆で一丸となって頑張っています。

名古屋熱田RACの会員数は、7月1日現在で20名でした。新入会員が2月現在で4名入りしましたが、下半期に4名辞めましたので、プラスマイナス0という事で、現在も20名で活動しております。会員の内訳は、法人会員と個人会員に分かれており、法人会員とは、ロータリアンの方々が経営されている会社に所属している社員を派遣していただく会社派遣で、個人会員とは、友人、知人、ご子息、ご令嬢で、現在、法人会員4名、個人会員16名となっております。

名古屋熱田RACが発足した当時は、これが逆転していたようで、RCとRACの繋がりがとても強かった時期があったそうですが、年齢で卒業するという事もありますし、RC自体も高齢化が進んでおり、ご令嬢、ご子息を出していただく事が難しく、会社派遣をしていただくにしても、会社側も社員側としても、お金も時間も取るのが難しいという事で、年々提唱RCさんからの紹介が減っているのも現状であります。しかし、だからといって提唱さん任せにしてもいけないので、私達も力を入れて友人・知人を紹介してもらったりしています。ありがたい事に、卒業していったOB・OGからの紹介や、他クラブからの紹介のネットワークも現在築き上げていっています。

次に、各委員会の活動を簡単にご紹介させていただきます。名古屋熱田RACは、クラブ奉仕委員会、社会奉仕委員会、国際奉仕委員会、専門知識開発・財務委員会の4つの委員会で構成されています。

クラブ奉仕委員会は、親睦を主としまして、水上BBQやプラネタリウム鑑賞とクイズラリーを行いました。好評だったのが、11月第2例会の動物病院クイズラリーで、当クラブ会員が働いている瑞穂区の動物病院をお借りし、見学をさせていただきました。

社会奉仕委員会は、今期、第1次産業・貧困・教

育の3つをテーマにした例会を行おうという事で、まず第1に、「今、僕らが意識すべきこと」という事で、その3つのテーマを元に、自分達が第1次産業に対して、貧困に対して、教育に対して、どう思っているかをディスカッションしていきました。また、11月第1例会は、名南RCさんが協力されています「ゆうりんフェスティバル」に、私達も1ブース借りて参加させていただき、動物将棋や昔懐かしい遊びで子供達と遊びました。また、1月第2例会は、第1次産業という事で、南RCの会員さんを講師に迎えて、名古屋中央卸売市場の見学をさせていただきました。普段見る事のできない市場を見学でき、夜中にもかかわらず、ビジターやロータリアンの方を合わせて30名弱の方にご参加いただき、本当にありがたかったです。この後、3月18日の3月第2例会で、炊き出しを行います。本日は、古着や新しい下着等をご持参いただき、本当にありがとうございます。明日まで引き続き受け付けておりますので、どうぞご協力をお願いいたします。

国際奉仕委員会は、9月～10月「世界から見た東日本大震災」という事で、東日本大震災を世界がどう感じ、どう思ったのかという事をディスカッションしました。また、1月第1例会は、お正月明けという事もあり、世界ではどんなお正月を過ごしているのかを学びました。また皆で花札をしました。

専門知識開発・財務委員会は、トライボロジー、ネイルアート、郡上踊りについて学びました。トライボロジーとは、専門用語でして、摩擦だそうです。これは委員長直井が卒論として研究していたテーマでした。ネイルアートは、来期幹事の鈴木がネイリストでして、男性にも分かりやすいように値段やネイルの仕組みを説明してもらいました。8月第1例会は、郡上踊りをやりました。今副会長で来期会長の増田が、郡上出身でして、地元を紹介を含め、皆で浴衣を着て郡上踊りをやりました。この例会は好評でしたので、9月の名古屋東南RCさんとの合同例会でもやろうという話が出ていましたが、台風の影響で合同例会が中止となり遠い話となりました。

名古屋熱田RACは、継続事業の1つとして、招待行事を行っております。今年は、GLOBAL NIGHT X'mas Partyという事で、12月11日(日)マリエカリオン名古屋（出雲殿）で開催いたしました。ロータリアン、アクター、一般参加者合わせて、157名の方々に参加していただき、本当にありがとうございます。これは、名古屋熱田RACが唯一、一般参加者を呼んで行う招待行事です。一般参加者も含めて150名以上の招待行事を行うというのは、他クラブには無いものでして、私自身、これ程大勢の方々に喜んでいただこうとする企画・運営の達成感はおそらく名古屋熱田RACでなければ、感じる事ができないと思っています。

そして、今年度の新たな取り組みとしまして、次回例会案内と例会後の反省会を実施しております。

次回例会案内とは、例会終了後に、次回どんな例会を行うかを担当委員会が2分間のスピーチを交えて行います。それにより、会員が参加する意欲を高めたり、担当する委員会が自分達が行う例会をどうしたら皆を巻き込む事ができるかという、伝達力向上を目的としています。

例会後の反省会は、各委員会で、自分が反省するだけではなく、参加者がどう思ったか、またロータリアンさんがどう感じたかを知るためと、今後の自分達が見直す為の改善策などの情報を共有するために行っております。

また、今期の例会は、1時間きっかりで終わるといふ、時間管理も徹底してまして、会長が分単位で時間を計り、過ぎたら厳しい指摘があります。

今後の例会予定は、このようになっております。ロータリアンさんの中で、興味あるものがあれば、是非ご参加いただければと思います。ローズコートホテルの例会のビジター費は、1例会3,000円です。

また、次年度以降の予定ですが、来年度は地区親睦という2760地区のローターアクト全員が親睦を深める為に、ドッジボールやドミノ大会といった親睦メインの大会のホストを、名古屋熱田RACがさせていただきます。まだ内容は決まっていますが、会員数100名に対して、参加者は50～60名ですが、皆に楽しんでいただける企画を今検討している段階です。

2013～2014年度は、30周年を迎え、2014～2015年度はRACとして最大であります、ガバナーを務める年度であります。また、地区大会のホストもしなければならぬので、多くの会員を要します。と、言いますのは、ガバナーと地区役員4名の計5名が必要になりますし、クラブの運営として、会長、幹事、副会長等、最低でも15～16名は必要です。現在20名ではありますが、来期は15名スタートになります。名古屋熱田RACは、高齢化が進んでおり、平均年齢は27～28歳で、地区ホストの年度には2～3名しか残らないという事になってしまいます。私達も会員増強に力を入れていますが、やはり年齢退会が大きく、仕事や体調の関係で辞めてしまうのは仕方の無い事で、今、外部でも呼び掛けを行っている所です。

本日、皆様に「名古屋熱田RACに若者を託してみませんか」という事で、チラシをご用意させていただきました。私達が活動している名古屋熱田RACを簡単に分かりやすく、また、年会費などもきちんと載せてさせていただきました。例会予定も載せてあります。また、社員さんで新人研修費を出す事ができないけれども、年間3万円なら出せるという気持ちがありましたら、是非、名古屋熱田RACに若者を託していただけますように、宜しくお願いいたします。

私達も頑張っています。是非とも皆様のご協力の程、宜しくお願いいたします。

本日はご清聴ありがとうございます。

第 995 回例会 (4月7日) のご案内

春の家族会

於：名古屋市科学館 集合 9：20